

事業説明会 自動車部品事業

電装エレクトロニクス統括部門

自動車部品事業部門長

阿部 茂信

2019年6月11日/12日

古河電気工業株式会社

将来情報についての注意事項

この資料に記載されております売上高及び利益等の計画のうち、過去または現在の事実に関するもの以外は、当社グループの各事業に関する業界の動向についての見通しを含む経済状況、ならびに為替レートの変動その他の業績に影響を与える要因について、現時点で入手可能な情報をもとにした当社グループの仮定及び判断に基づく見通しを前提としております。

これら将来予想に関する記述は、既知または未知のリスク及び不確実性が内在しており、例として以下のものが挙げられますが、これらに限られるものではありません。

- ・米国、欧州、日本その他のアジア諸国の経済情勢、特に個人消費及び企業による設備投資の動向
- ・米ドル、ユーロ、アジア諸国の各通貨の為替相場の変動
- ・急速な技術革新と当社グループの対応能力
- ・財務的、経営的、環境的な諸前提の変動
- ・諸外国による現在及び将来の貿易規制等
- ・当社グループが所有する有価証券等の時価の変動

従いまして、実際の売上高及び利益等と、この資料に記載されております計画とは大きく異なる場合があることをご承知おき下さい。なお、当社グループは、この資料の本リリース後においても、将来予想に関する記述を更新して公表する義務を負うものではありません。

著作権等について

この資料のいかなる部分についてもその著作権その他一切の権利は、古河電気工業株式会社に帰属しており、あらゆる方法を問わず、無断で複製または転用することを禁止します。

古河電気工業株式会社

I. 市場動向

- (1) 世界生産台数（カーメーカー別）
- (2) 電動化市場（EV、HEV、PHEV）
- (3) 当社戦略
- (4) 事業計画・目標
- (5) 売上・利益、投資見通し

II. 主要製品・用途

III. 注力製品

本日の説明内容

I. 市場動向

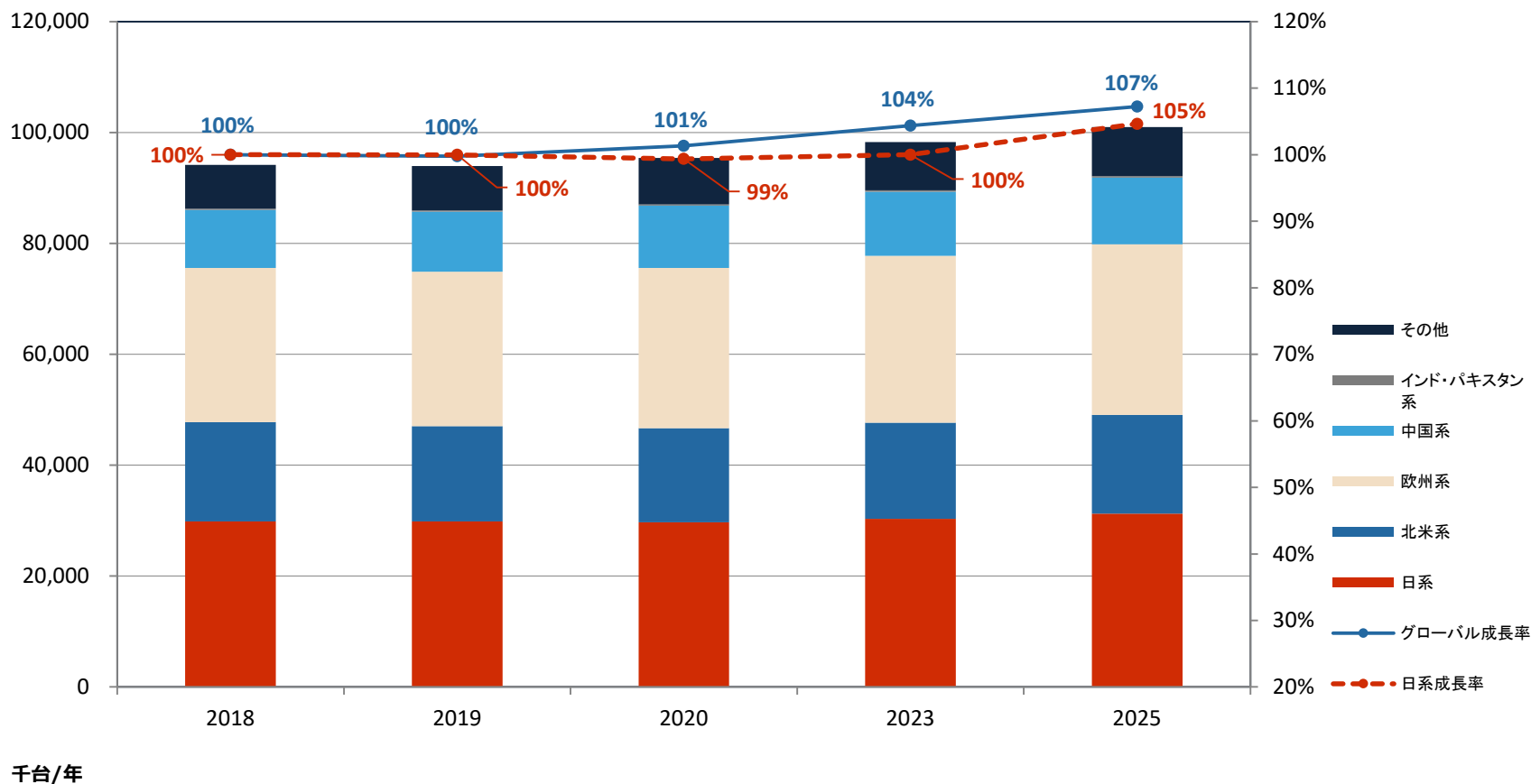
- (1) 世界生産台数（カーメーカー別）
- (2) 電動化市場（EV、HEV、PHEV）
- (3) 当社戦略
- (4) 事業計画・目標
- (5) 売上・利益、投資見通し

II. 主要製品・用途

III. 注力製品

(1) 世界生産台数（カーメーカー別）

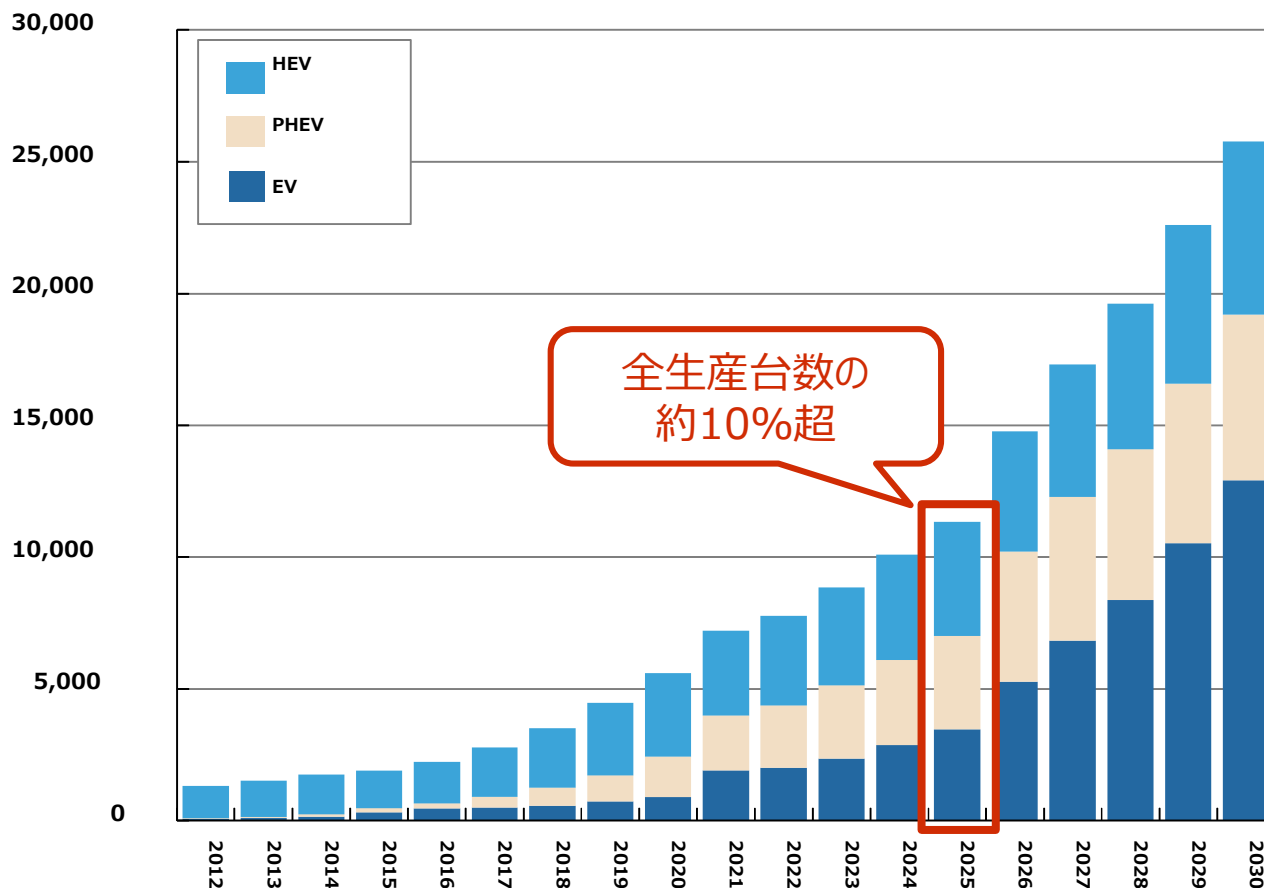
- 世界の生産台数は緩やかに拡大（2018年度比で約7%増加）する見込み
- 日系カーメーカーは約5%増加する見込み



出処：IHSマーケットデータより当社集計

(2) 電動化市場 (EV、HEV、PHEV)

- 今後、電動化市場が急激に成長し、2025年には全車両生産台数の約10%を超える見込み



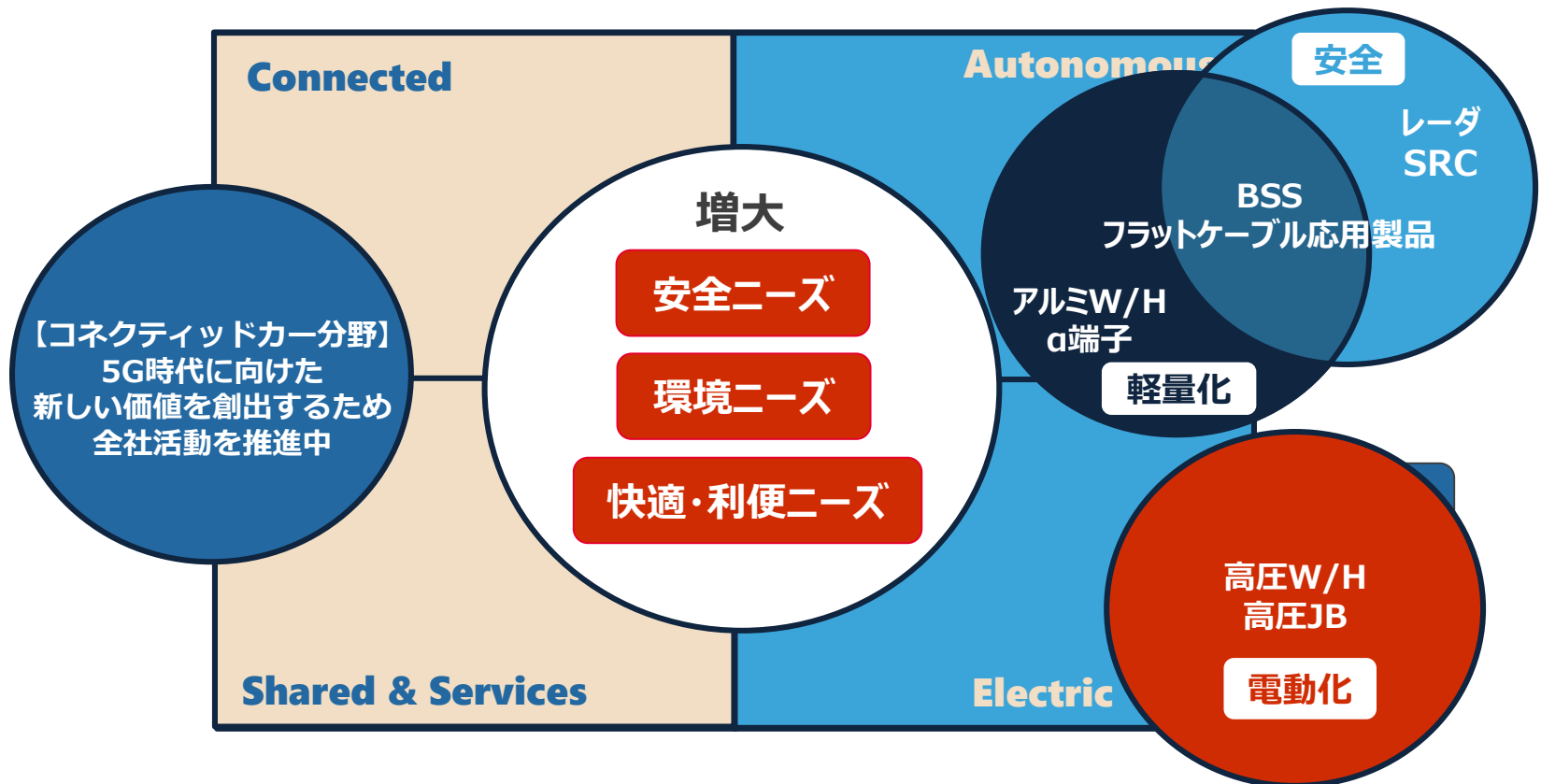
出処：みずほ銀行（JATO JAPAN及び各国自動車工業会資料等よりみずほ銀行産業調査部作成）

*2017年以降の予測値はみずほ銀行産業調査部予測

(3) 当社戦略

自動車業界は、コネクティッド、自動運転化、カーシェアリング、電動化など、100年に1度と言われる大転換期を迎えている。

当社は、来るべきモビリティ社会の中で確固たる事業体質を確立するための戦略を策定し、当社独自のコア技術と車載技術の融合により的確に市場ニーズに応える。



(4) 事業計画・目標

自動車部品10年プラン (2019年～2028年)

①利益目標

ワイヤーハーネス (W/H) : 足下の投資刈り取り、利益を確保できる新規受注で伸長

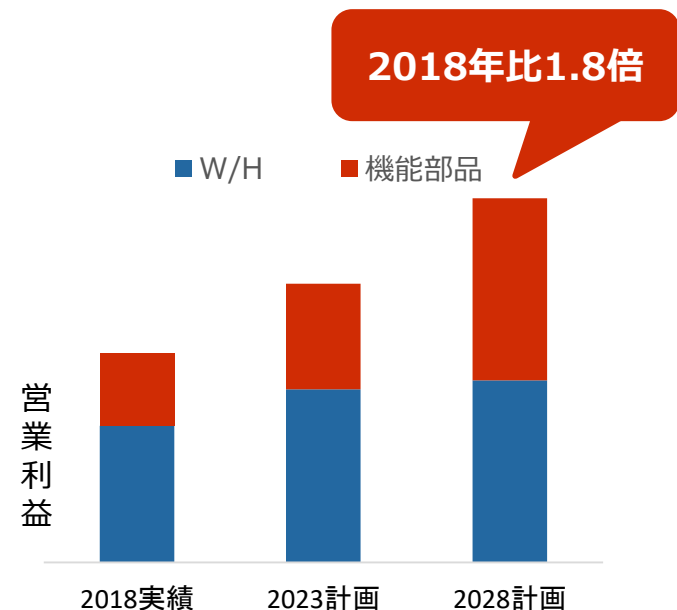
機能部品 : 2023年以降、拡販・上市により一段の拡大

②足下の主な施策

グローバルマネジメント体制強化

フィリピン工場拡張、ベトナムアルミ電線増産

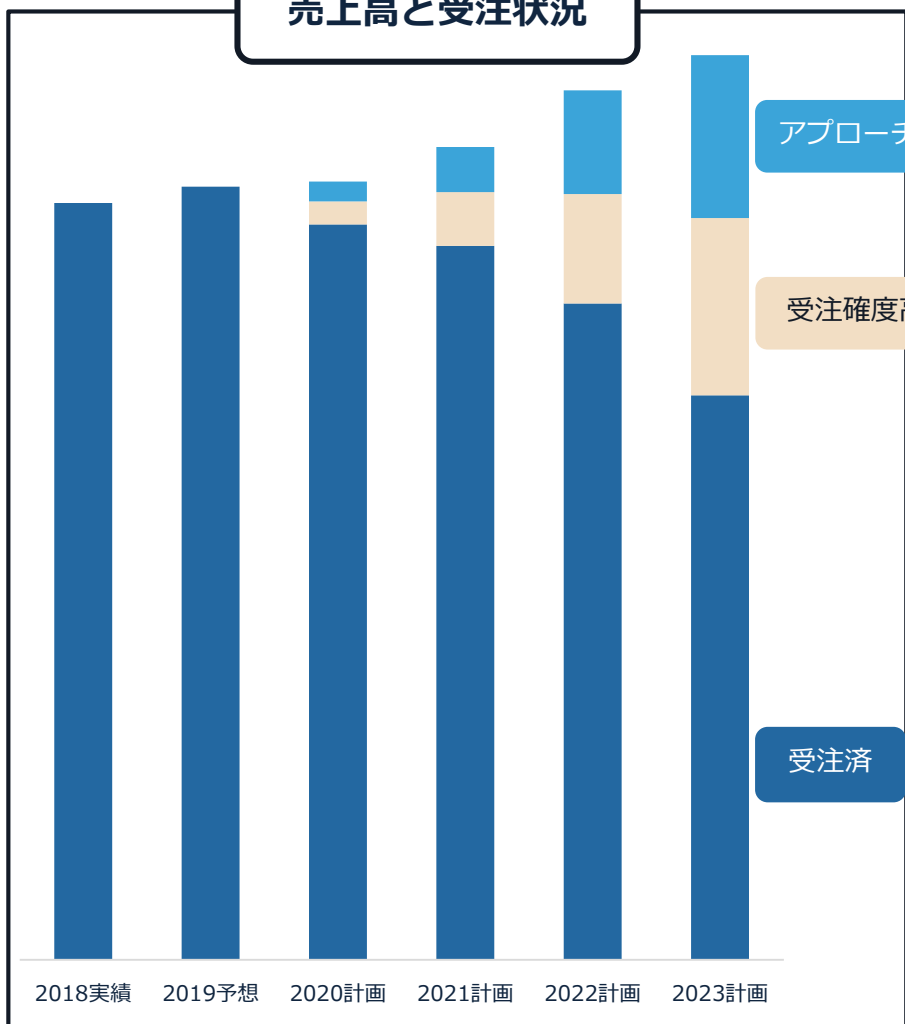
自動化を含めた生産性改善 等



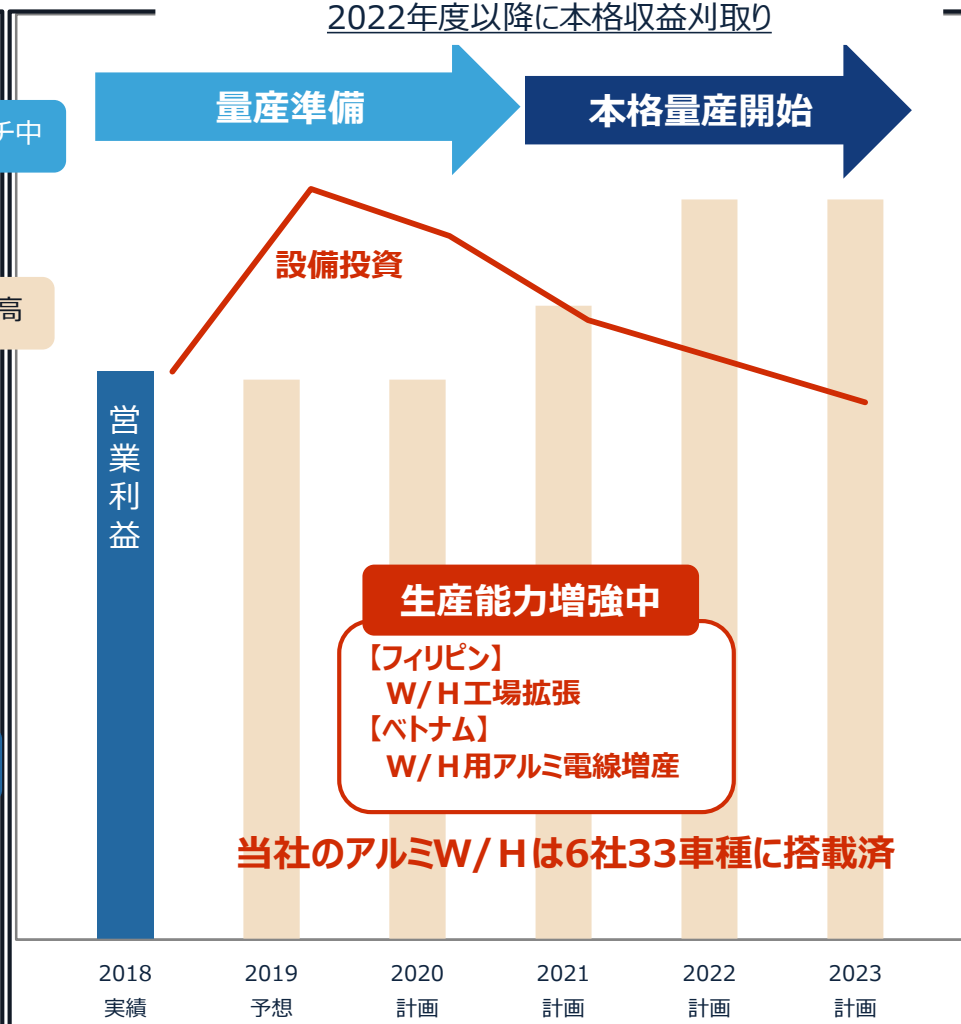
(5) 売上・利益、投資見通し

アルミハーネスの強みと特徴のある機能部品で、着実に受注を積上げ

売上高と受注状況



足元は先行投資による償却費・生産準備費用負担大も
2022年度以降に本格収益刈取り



量産準備

本格量産開始

設備投資

生産能力増強中

- 【フィリピン】
W/H工場拡張
- 【ベトナム】
W/H用アルミ電線増産

当社のアルミW/Hは6社33車種に搭載済

本日の説明内容

I. 市場動向

- (1) 世界生産台数（カーメーカー別）
- (2) 電動化市場（EV、HEV、PHEV）
- (3) 当社戦略
- (4) 事業計画・目標
- (5) 売上・利益、投資見通し

II. 主要製品・用途

III. 注力製品

主要製品

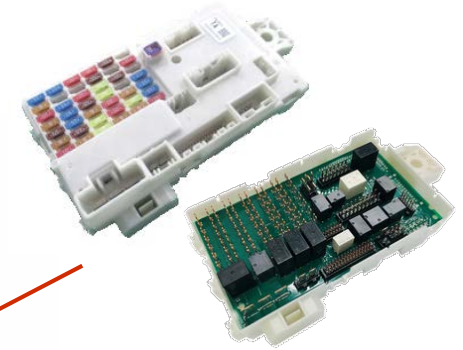
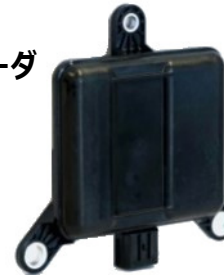


ワイヤハーネス



高圧ハーネス

準ミリ波レーダ

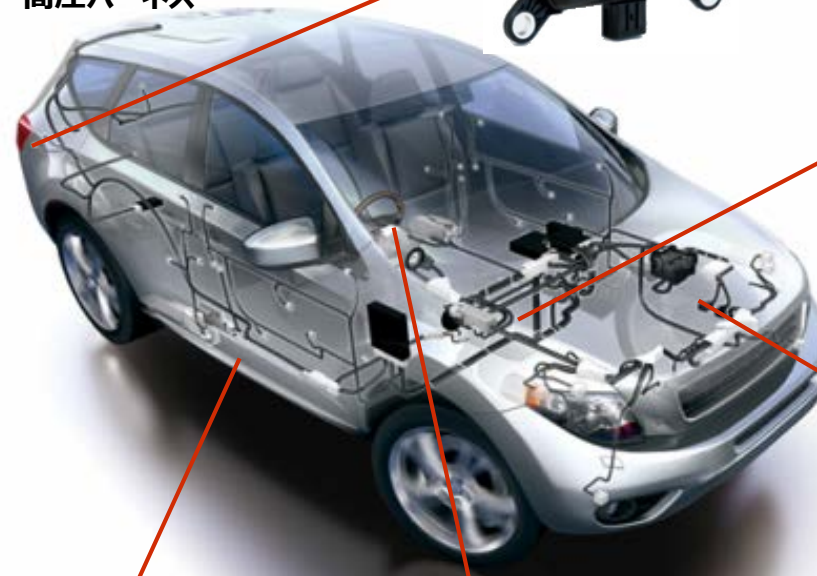


ジャンクションボックス

アルミW/H : 6社 (33車種)
*2019年5月現在



アルミ電線 / 防食端子 (α端子)



鉛バッテリー状態検知センサ (BSS)



車載コネクタ



スライドドアハーネス

世界No.1
シェア40%
年間約3000万個超出荷

ステアリングロールコネクタ (SRC)



各製品の用途と顧客層

安全	軽量化	電動化	注力製品	用途	主な顧客層	海外売上比率 主要エリア
✓			準ミリ波レーダ 	先進運転支援システム (ADAS)	日系カーメーカ	日本
✓			ステアリング ロールコネクタ(SRC) 	エアバッグ用コネクタ	Tier1含む 全世界 カーメーカ	75% 全世界
✓	✓		鉛バッテリー 状態検知センサ(BSS) 	車両電源マネジメント	日系カーメーカ	75% 日本、中国、 北米
✓	✓		フラットケーブル応用製品 	スライドドアや ロングスライドシートへの 電力供給および信号伝達	カーメーカ	全世界
	✓		アルミハーネス 防食端子 (α端子) 	車両内配線 (W/H) の 軽量化	日系カーメーカ	30% 日本
		✓	高圧製品 	電動車両用の配線	日系カーメーカ	全世界

本日の説明内容

I. 市場動向

- (1) 世界生産台数（カーメーカー別）
- (2) 電動化市場（EV、HEV、PHEV）
- (3) 当社戦略
- (4) 事業計画・目標
- (5) 売上・利益、投資見通し

II. 主要製品・用途

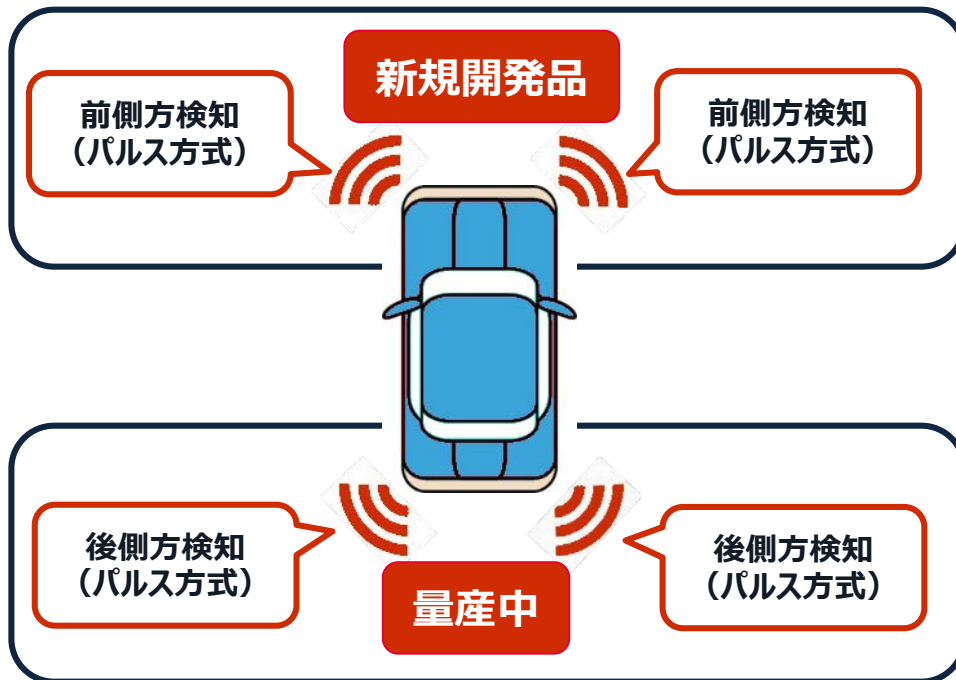
III. 注力製品

【安全】準ミリ波レーダ

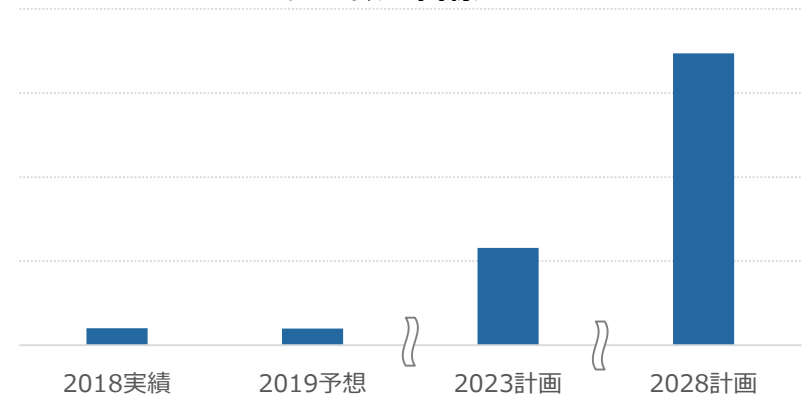
- 準ミリ波パルス方式での製品化（世界初）により近中距離の広角度領域で、高分解能、高分離性能を実現
他社（FCM）方式では困難な人の検知へ
- ミリ波では難しいバンパ内搭載が容易に



新規開発品



売上数量目標

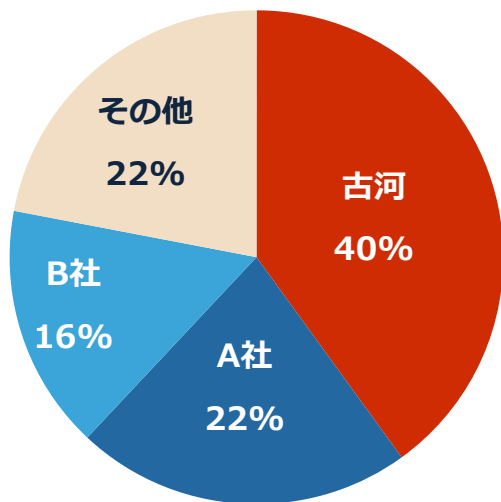


【安全】SRC (Steering Roll Connector)

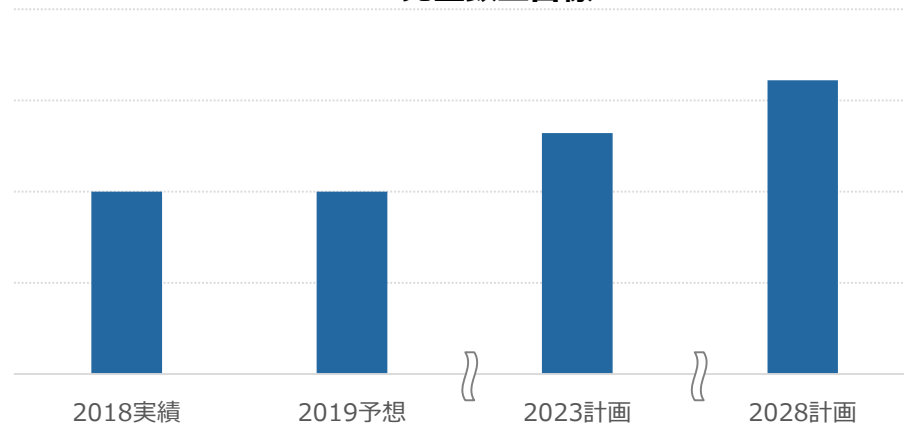
- マルチテープUターン方式での性能差別化
- 世界五極の地産地消生産体制
- 世界トップシェア50%獲得を目指す



当社のグローバルシェア
(2018)

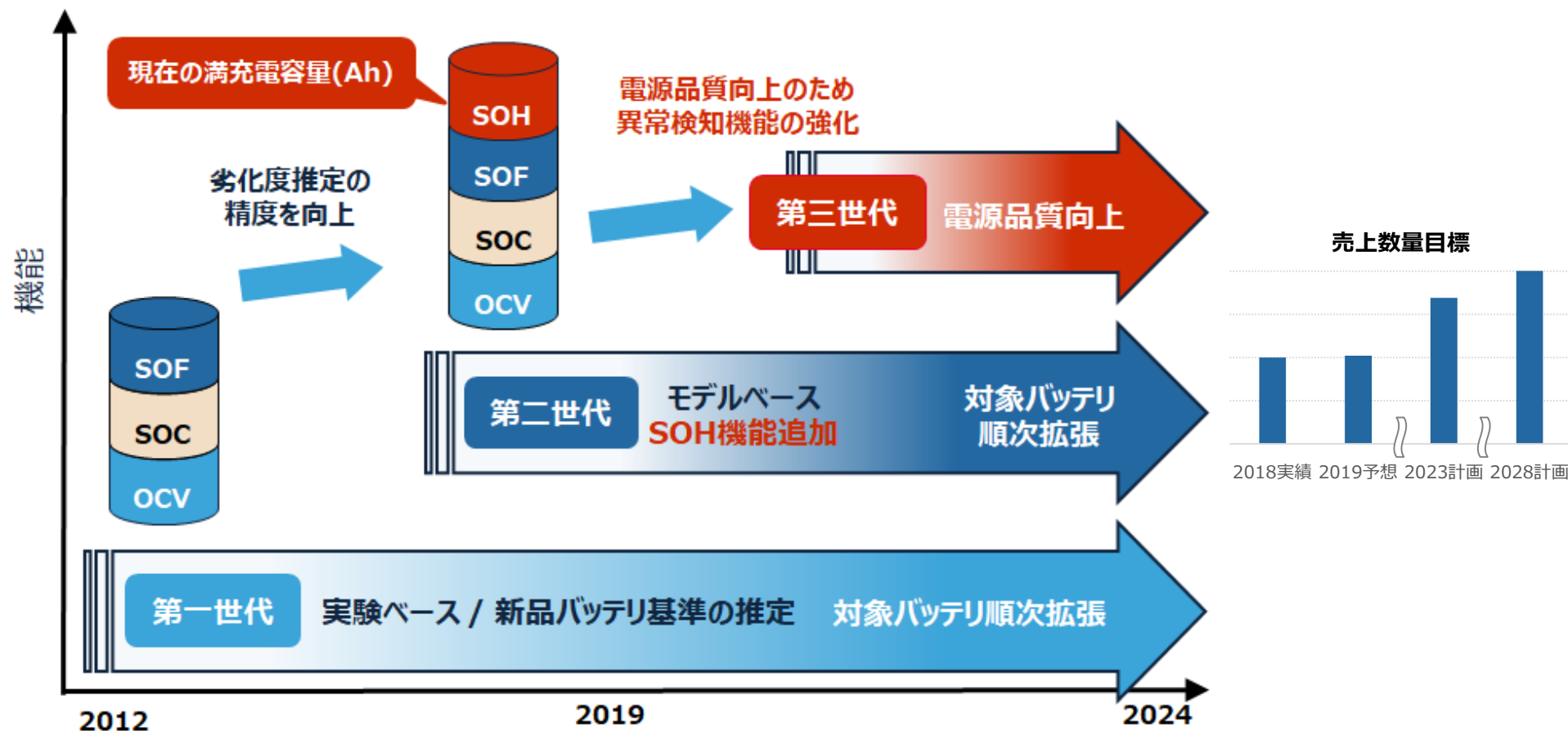


売上数量目標



【安全・軽量化】BSS (Battery State Sensor)

- 独自の測定とアルゴリズムにより、短時間高精度の推定 → 燃費向上・CO2削減への貢献
- バッテリ異常を検知する新機能(SOH)実現により電源を更に高信頼化 → 自動運転化への貢献
- カーメーカのシェア拡大を目指す (2020 ⇒ 2028年での供給拡大)



- フラットケーブルの強み（高屈曲性、軽量、薄型）を活かした製品開発でカーメカのニーズに応える。
 - 軽量・省スペース スライドドアハーネス (SDH)の拡販
 - スライド量の大きなシートに対応した小型・軽量ロングスライドシートハーネス (LSH)の上市（2022年目標）
- ➔2020年からのシートベルト・リマインダーの法規制で市場伸張

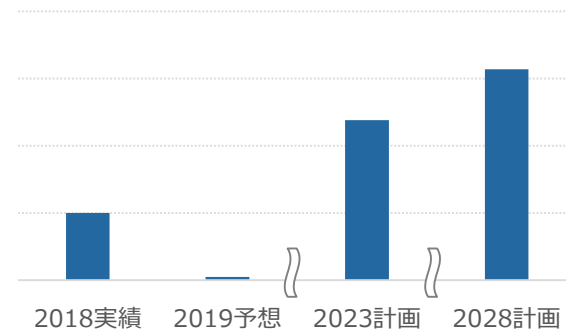
SDH



LSH



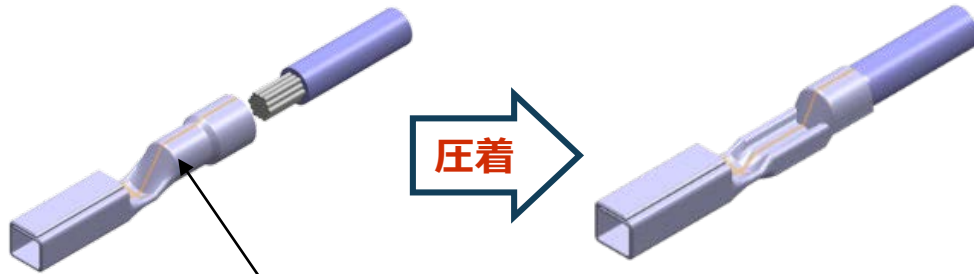
売上数量目標



【軽量化】アルミW/H

- アルミW/Hにより車両を軽量化し、燃費向上へ貢献
- アルミ電線の増産体制の構築
- アルミW/Hの採用拡大に必須とされる防食技術の実現
- アルミW/H、新防食α端子のラインナップ拡充
- 今後も拡大を続ける日系カーメーカーの成長にグローバルで追随

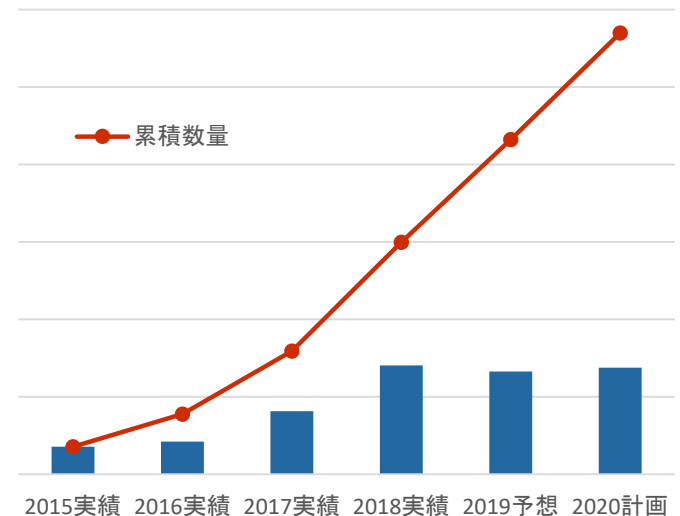
アルミW/H採用拡大のための核心技術：α端子



端子は当社のファイバーレーザー溶接技術を応用し、高速プレス生産

従来の圧着工程のみでアルミW/Hの腐食を防止

α端子売上数量目標



【電動化】高圧W/H・高圧部品

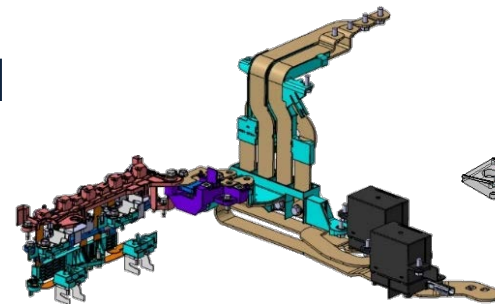
【高圧W/H】

- ラインナップ拡充
- アルミを含めた新素材による軽量・柔軟・省スペースを実現する電線・部品の拡充
- インド・中国市場でのPHEV・EV比率増加を見越した新規開発

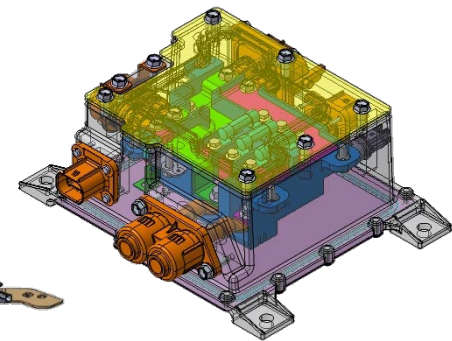
【高圧部品】

- 燃料電池車向け、HEV車向け
→ 高圧端子台（量産中）
- 高圧端子台と低圧ジャンクションボックス（JB）
で培った技術の応用製品
→ 高圧JB（設計中）
※ 軽量化・高機能化で差別化を目指す

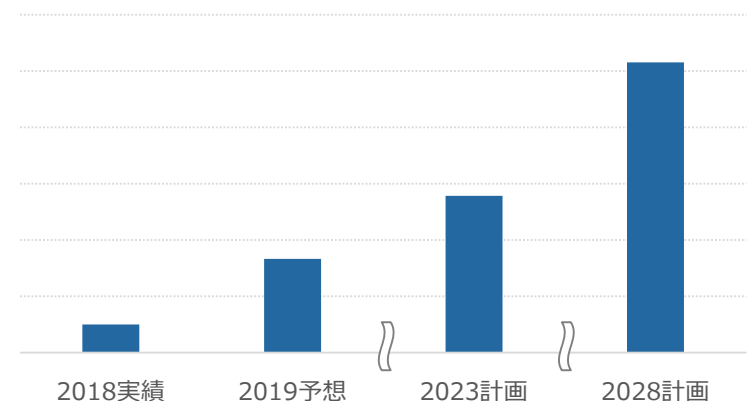
燃料電池車向け高圧端子台
（量産中）



EV向け高圧JB
（開発中）



売上数量目標



ご清聴ありがとうございました。

Bound to  *Innovate*